

SDGs目標の取組み状況

目標項目



SDGs 目標項目	持続可能な5つの目標	活動目標	前期の活動報告 (2023年4月～2024年3月)	今期の活動目標 (2024年4月～2025年3月)
8・16・17	① パートナシップと成長	◆特約火災保険の販売をとおり、災害リスク対策の重要性を訴求し、社福・医療法人の安定的な成長に貢献する。	◇ハザード情報を記載した保険会社提供の「ハザード情報レポート」の提供等とおして、リスクに合わせた適切な保険提案を実施し、243件に上る特約火災保険の新規引受を行った。 ◇2023年9月にご契約者さま向け当社主催の『BCP作成セミナー』を開催した。	◇福祉・医療施設の安全を確保するために、特約火災保険の提案を通して、各地域の社福・医療法人の成長に貢献する。 ◇福祉・医療法人におけるSDGs活動の一環となる様々な取組事例の案内をする。
11・16	② 防災・減災への取組み	◆社福・医療法人に関する専門代理店として、各法人のリスク低減に向けた支援を多方面に実施する。	◇特約火災保険の契約に合わせて『BCPキットくんNEO』の提供をし、法人のリスク低減取組を支援した。 ◇2023年7月および2024年1月には全顧客に対し、表紙にパラアート作品を使用した『オアシス通信』を発刊した。 ◇防災館での災害体験ツアーを実施し、防災・減災について学んだ。	◇当社独自のリスク低減に向けた取組みとして、社福・医療法人に対し、各種ツールやセミナー等の案内を積極的に行う。 ◇防災・減災に向けた提言ができるように自ら防災・減災について学ぶ。
3・8・17	③ 社会と福祉への貢献	◆当社の社会的存在意義を推し進めるために、障がい者支援や寄付活動を積極的に推進する。	◇全国障害者スポーツ大会（かごしま大会）のオフィシャルサポーターとして傷害保険等を通じ側面的支援を行った。 ◇4,246件の『復興義援金付き火災保険』を販売し、当社代理店手数料から被災地への寄付を行った。（1カ所 90万円） ◇ベルマーク活動に取組み、1476.8点を回収した。 ◇能登半島地震への寄付を行った。（50万円）	◇日本パラスポーツ協会のオフィシャルサポーターとして、障がい者スポーツの傷害保険制度を提供し、普及と振興に貢献する。 ◇会社としてボランティア活動に積極的に参加する。 ◇ベルマーク活動に取組み福祉・医療法人へ還元する。 ◇被災地等への寄付活動も継続して行う。
7・13・14・15	④ 地球環境への貢献	◆リモートワーク体制の充実を図り、推進することにより、感染リスク対策やペーパーレス化に取り組む。 ◆ペーパーレス推進に加え一定発生する廃棄書類のリサイクルにも取り組む。	◇タブレット型PCの導入により、会議資料のPDF化など更なるペーパーレスに取り組み、紙資源やエネルギーの削減を行った。 ◇ペットボトルキャップを3,978ヶ回収し、地球環境への貢献に繋げた。 ◇地球環境に関する映画を視聴し、社内の意識向上に努めた。	◇両面印刷（コピー）、資料のPDF化、オンライン業務連絡など紙資源やエネルギーの削減に努める。 ◇水なし印刷での印刷物を通じて環境保全に貢献する。 ◇紙製ファイルを使用することでプラスチックごみの削減に繋げる。 ◇ペットボトルのキャップ回収を通じ地球環境への貢献を行う。
4・5・8	⑤ ダイバーシティと教育の実施	◆社内制度充実に一層取り組むとともに、各人の専門知識向上に向けた支援を強化し、社員満足度の向上に努める。	◇勤務時間の短縮、休日の追加、年次有給休暇の付与日の改正及び特別有給休暇の追加を実施した。 ◇年間の個人目標を各自設定し、資格取得等の自己研鑽課題に取組み成果を残した。	◇勤務時間管理システム、計画休暇制度、企業型DC制度などにより、女性が活躍し、全社員が生き生きと誇りを持って働ける職場環境を作る。 ◇社福・医療法人に関わる専門代理店として相応しい人材育成に向けダイバーシティ推進と自己研鑽のための社内外研修を実施する。